



# 大雨が降ってきたら

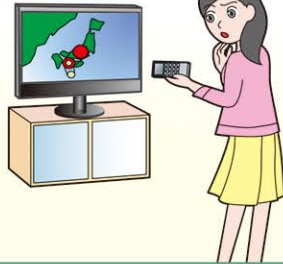
## ● 家の中にいる場合

- 半地下住宅では雨が降り始めたらすぐに上階へ避難してください。
- 普段から排水ポンプや土のうなどの準備をしておきましょう(半地下の駐車場についても同様)。

### 雨戸・雨どいの点検



### 気象情報の確認



### 万が一浸水した場合に備え、避難路の再チェック・非常持ち出し品の確認



### 浸水すると電気が消えます



### 地上が冠水すると一気に水が流れ込んできます



### 地下室では外の様子がわかりません



### 水圧でドアが開きません



# 避難時の心得

**情報の収集と自主的避難を**  
防災行政無線・テレビ・ラジオ・インターネットなどで最新の気象情報、避難情報に注意して、危険を感じたら自主的に避難しましょう。



**お年寄りや体の不自由な人、小さな子どもを優先する**  
お年寄りや体の不自由な人は背負うなどして、一緒に避難しましょう。はぐれないようにお互いの体にロープを結んでおくと、子ども連れでも安心できます。



### 避難する前に確認を

避難する前には、ガス栓やガスメーターを閉め、テレビなどのスイッチを消し、電気ブレーカーを落としましょう。



### 動きやすい格好、2人以上での避難

避難するときは、動きやすい格好で、2人以上での避難を心がけましょう。



### 足元に注意を

くぼみや溝を確かめるため、長い棒などで足元の安全を確認しましょう。



### 徒歩で避難を

車での避難は浸水すると動けなくなります。基本的には徒歩で避難しましょう。



### 2階以上へ避難を

外へ出ることが危険と感じた場合は、自宅や近くの建物の2階以上に避難し、水が引くのを待ちましょう。



### 履き物に注意する

運動靴が最適です。長靴は、水深が深くと中に水がたまるので動きにくくなります。素足は厳禁です。



# 避難所での過ごし方

## ● 避難所では共同生活のルールを守りましょう。

避難所では、大勢の方で共同生活をしていただくこととなります。浸水の状況によっては、避難所での生活が数日間に渡る場合もありますので、各公民館で決められたマニュアルシートのルールを守りお互い協力して生活するよう心がけましょう。

避難所内では、係員の指示に従ってください。



洪水の状況に関する情報が、市により伝達されますので、落ち着いた情報を持ってください。



避難所から出る際には、必ず係員に伝えるようにしてください。

